



当時の様子を真剣に聞いていた児童たち

平和ってなんだろう

鳴浜小学校で平和学習

10月9日、戦争を知らない子どもたちが戦争の悲惨さを知り、平和の大切さを再確認しようと、4・5年生の児童82人が平和学習を行いました。

講師は、戦争を体験し“戦争の語り部”として活躍している、市内在住ジャーナリストの高橋照美さんです。児童は、戦争の始まりから、機銃掃射に狙われてあと50cmずれていたら命は無かったという体験話。成東駅爆破事件で13歳の少年を含む42人が亡くなった話などを聞きました。お礼の言葉を述べた4年生の行木千賀さんは、「思っていた以上に怖かった。身近で沢山の人が亡くなっていたことに驚きました」と話していました。

大きな花になるといいな…

南郷小学校で「菊の盆養作り」に挑戦

南郷小学校6年生が、5月の連休後の鉢植え作業から菊作りに挑戦しています。地域の菊作り名人、桑原さんと秋葉さんから3本仕立ての本格的な菊鉢の栽培を教わりながら、水かけなどの管理を行ってきました。西日を嫌うという菊の置き場所にも苦慮したそうですが、蕾が大きく膨らみ、^{ほころ}綻び始めた10月16日、輪台をつける作業では、身丈ほどの立派に育った鉢を大事に抱えて作業に取り組みました。おじいちゃんが昔、菊を作っていたという子は、「自分でやるのは初めてだけど、咲いたら嬉しいです」と、開花が待ち遠しい様子でした。



輪台をつける作業に真剣に取り組む6年生



たくさんの落花生に歓声が

「畑でピーナッツ!」

教育ファーム事業

アグリさんむ会員である、松尾町木刀在住鈴木和子さんの畑で、落花生の収穫をしました。当初収穫予定の9月20日は台風のため27日に延期されましたが、5月から落花生の耕作体験をしている千葉市内の小学生親子12人が山武市に集合しました。参加者は、畑で採れた沢山の落花生に大喜び。「これからも山武市に来て、いろいろな農業体験をしてみたい」というリクエストもあり、アグリさんむでは今後もイベントを計画するそうです。